

平成22年11月22日

消防局救急課

電話0742-35-1190

ドクタ-カ-の試行運用状況等について

奈良市では、10月4日からドクタ-カ-の試行運用を開始しており、開始から約1ヵ月が経過しましたので、現状報告と併せて今後の課題等を報告いたします。

1. 目的

市立奈良病院に消防局の救急車を常駐させ、ドクタ-カ-の運用を開始したもので、奈良市内で発生した救急事案の中でも早期に医師による措置が必要な症例に対し、救命率の向上を図ると共に、救急救命士・救急隊員の教育・研修場として知識・手技・観察能力の向上を図ることを目的としています。

2. 運用日時

運用日時 平成22年10月4日(月)から平成23年3月31日(木)

までの毎週3日間、祝日を除く月・火・木曜日

午前9時00分から午後5時00分まで

3. 常駐場所

医師等の待機場所：市立奈良病院「医局内」及び東棟1階「ドクタ-カ-事務室」

救急車待機場所：市立奈良病院「駐車場」に高規格救急車1台を配備

4. 出場の対象事案

医師の早期処置により傷病者の救命や予後の改善が期待できる疾病や病態を対象とします。

5. 予算措置

22年度予算：684万円

備品購入費：100万円

システム通信運搬費：300万円

医師の委託費 284万円

6. 今までの状況、今後の課題等について

ドクタ-カ-の出場状況について

10月4日から11月11日までの17日間で、救急件数は9件です。また、事故種別では、急病6件、一般負傷2件、自損行為1件です。なお、9件のうち6件は、医師が同乗して医療処置を行っております。その他3件については、傷病者の回復等によりドクタ-カ-による搬送外であったため、現着及び出場途中の判断で引き揚げております。

ドクタ - カ - による搬送状況は、事故種別別は、急病4件、一般負傷1件、自損行為1件、傷病者程度別は、重症3名、中等症1名、軽症2名の搬送です。

今後の課題等について

運用の現状は、医師の同乗体制及び傷病者の受け入れ状況については、迅速な対応を取っており、特に問題となる事項はありません。

なお、搬送症例を基に病院及び消防局で検証を行い、更なる体制強化をはかります。

7. 問合せ先

奈良市消防局情報救急室 救急課 0742 - 35 - 1190